

サポ かな

8

使える! 中小企業支援策を2分で拾い読み
第232号 2020年8月

CONTENTS

特集① 設備投資のお手伝い	02
特集② 神奈川県よろず支援拠点	04
神奈川県よろず支援拠点のお手伝い事例 ～株式会社 MIRAIS	09
KIPのワンストップ相談に、新戦力が加わりました!	10
神奈川がんばる企業2019エース [Vol.8] ～株式会社 静科	11
神奈川県中小企業制度融資・創業支援融資、創業特例/ スキルアップセミナー (在職者訓練)	12
KISTECからのご案内 ～超軟性造形対応光造形3Dプリンター	13
原寸図鑑 [Vol.3]～エレックス工業 株式会社のセンサー	14
ターニングポイントー運命を変えにいく! [Vol.20]株式会社 ポップインサイト 代表取締役CEO 久川竜馬 氏	15
新型コロナ特例リスケジュール/家賃支援給付金	16

新型コロナウイルス感染症の流行により
影響を受けている事業者の皆さまへ (P.16)

導入した下水道管の管内調査用自走TVカメラを囲んで
(後列右から) 大淵取締役、大淵代表取締役、加藤代表取締役
(前列右から) 渡辺さん、麻生さん
KIP資金支援課 宮沢 (後列左) がご支援しています

半歩先行く 設備投資 で飛躍

KIP設備貸与の事例紹介
-株式会社ヤマソウヨコハマ

設備投資の成功事例を紹介!

株式会社 ヤマソウヨコハマ

総延長約11,900km^{*}に及び横浜市の下水道。更新時期が集中的に到来していることをご存じだろうか。当社は下水道清掃を業務の核に据えながらも、下水管を自走する最新の管内調査用TVカメラ車や下水道管の内面強化を行うFRP内面補強システム搭載車を導入し、一歩先じたメンテナンス事業で業績を順調に拡大させている。「社会に貢献するため、これからもチャレンジを続ける」という経営陣。「自己資金だけでは難しい」最先端の設備導入にKIPの設備貸与制度が一役買っている。

※ 横浜市下水道事業「中期経営計画2018」より



[会社概要]

- ・ 設立：1993年
- ・ 代表者：大淵 久敬 / 加藤 功
- ・ 従業員数：12名
- ・ 所在地：横浜市港北区篠原町1338-1
- ・ TEL：045(431)2063
- ・ FAX：045(431)7676
- ・ <http://www.yamaso-yokohama.co.jp/>

欧米の先駆的な方法に学び、同業他社よりも先じて設備投資を

当社は横浜市内の下水道や道路公園等の清掃業務を手掛けている。業績は安定しているが、当社が大きく飛躍するには同業他社よりも先じた設備投資が必要だった。同業他社より半歩または一歩先を行くためには、どのようなことにでもチャレンジするつもりで欧米の先駆的な同業者やインフラ整備の動向を研究した。



[2018年3月]
管内調査用自走TVカメラ車導入
最新機種により作業速度15%UP生産性向上

右肩上がりのインフラ補修を見込んできた当社

日本は下水道破損に起因する道路陥没が多発していることもあり、国土交通省の指導により下水道管内調査が全国的に進められている。横浜市においても下水道施設の維持管理・再整備は主要施策に位置付けられており、下水道管の更新時期が集中的に到来している。

このような状況下で、当社は下水管を自走する最新の管内調査用TVカメラ車や下水道管の内面強化を行うFRP内面補強システム搭載車を導入。10年前から2年に1度は最先端の設備導入で差別化を図ってきた当社だが、さらに工事の生産性向上に取り組むことで業績が順調に拡大した。

当社の先駆的な取組に興味を持つ大学生も多く、最先端の設備に触れるインターンシップは好評だ。2014年よりグループ全体で毎年新卒を採用。1年前には初めての女大生現場技術職が入社した。



[2019年8月]
FRP内面補強システム搭載車導入
管更生工法を活用した下水道管整備に着手

2018年に導入した管内調査用自走TVカメラ車による調査業務の受注開始により売上高伸長(売上高対前年比136%、付加価値額は対前年比126%を計上)

直近3カ年の推移

(単位：千円)

	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
売上	277,023	377,302	405,316
人件費	63,028	63,933	81,008
減価償却費	9,672	16,729	18,486
営業利益	4,105	16,341	5,438
経常利益	3,872	14,743	7,633

★「今期は最新車両1台を導入して生産性向上を図り、業績の拡大に取り組みます」

FRP内面補強システム搭載車を導入し、管更生工法に着手(売上高対前年比107%、付加価値額は対前年比108%を計上)

※ 付加価値額とは、営業利益、人件費、減価償却費の合計

当社が設備投資の際に利用したのは、KIPが実施する「設備貸与制度」です



○設備貸与制度とは経営の革新や創業、事業継続のためのビジネスモデル転換や、在宅勤務に必要な設備導入にあたり、事業者が導入を希望する設備を、KIPが購入して割賦販売またはリースする事業です。

○令和2年5月1日から事業者の方々の利用を促進するため、①「当初3年間実質無利子」②「貸与料率をきめ細かく設定」③「対象設備の要件を緩和」し制度を拡充しました。

●資金支援課 TEL 045(633)5066

1

当初3年間実質無利子

対象となる企業は、新型コロナウイルス感染症の影響により、前年同月等と比較して、売上高もしくは粗利益が5%以上減少する個人事業主または売上高もしくは粗利益が15%以上減少する法人。(無利子の期間)

今年度「設備貸与制度」を利用される方は当初の3年間/既に「設備貸与制度」を利用されている方は令和2年度中

2

貸与料率をきめ細かく設定

3段階から5段階に弾力的に設定しました。(0.7%、0.9%、1.6%、1.9%、2.3%)

3

対象設備の要件を緩和

事業継続(BCP)のためのビジネスモデルの転換、在宅勤務に向けたパソコンやソフト等の設備を対象に追加

- (例)
- ・ 海外からの部品調達が困難となり、部品の内製化を図るため設備を導入したい
 - ・ 限られた人員による操業を余儀なくされることから、省力化設備を導入したい
 - ・ 売上減少によるライン停止中に、レイアウト変更・段取り改善を行うとともに、設備を入れ替えることで生産性を向上させたい、等

必要な設備を必要な時期に、いち早く！
小売業、サービス業などの方も対象となる場合があります

神奈川県よろず支援拠点へ ご相談ください!

「よろず支援拠点」は、国が全国に設置している無料の経営相談所です。中小企業・小規模事業者、NPO法人・一般社団法人・社会福祉法人等や、創業予定の方の売上拡大や経営改善など、経営上のあらゆるお悩みの相談に対応しています。

神奈川県よろず支援拠点

TEL: 045(633)5071 E-mail: yorozu@kipc.or.jp

KIPと歩む
with コロナ

コロナ相談に対応しています!

- ✓ 施策にはどのようなものがあるか知りたい。
- ✓ 補助金、助成金の対象になるか知りたい。
- ✓ コロナの影響で売上が減少してしまった。
- ✓ これから事業をどうすればいいか。
- ✓ 新たな事業に向けて計画を立てたい。

神奈川よろずは皆さまと一緒にコロナに立ち向かいます

NEW コロナ相談窓口 7カ所開設

- 川崎市 川崎市産業振興会館 3F
臨時経営相談会場内 (予約ダイヤル) ☎044(548)4169
月～金
- 横須賀市 市役所庁舎 分館5F 経済企画課
☎080(4933)5600
月～金
- 平塚市 市役所庁舎 5F 産業振興課
☎0463(21)9758
第2・4木
- 小田原市 市役所庁舎 4F 産業政策課
☎080(7628)1705
月・水・金
- 茅ヶ崎市 市役所庁舎 ☎0467(82)1111
※ 受付は産業振興課窓口3F
内線2393 2日前まで要予約
第2・4木
- 箱根町 役場分庁舎 ※ 受付は観光課1F
☎0460(85)7410
月1 8月は8/28(金)
- 湯河原町 防災コミュニティセンター会議室
☎0465(63)2111
毎週火 8月は8/18(火)、8/25(火)

※ 開設日は変更する場合がございます。事前にご確認ください。

IT活用
事業計画策定
経営改善

森 智亮
チーフコーディネーター
＜中小企業診断士・ITコーディネーター＞

2014年の神奈川県よろず支援拠点設置当時から、年間延べ300社を超える企業支援に携わってきました。元メーカー系商社でSEやPM、IT子会社の営業などの経験から、問題解決や、ITを活用した生産性向上に強みがあります。「売上を伸ばしたい。経営を回復させたい」そのために、会社の「強み」を生かして、お客さまに喜んでもらえ、他社とは違うビジネスを一緒に作り出しましょう!

【よろずでの支援実績】

- ① 中小企業の状況に見合った、戦略とIT企画を支援
- ② 事業計画の策定を支援(創業支援・補助金申請)
- ③ ITを活用した生産性向上(自動化・クラウド化)
- ④ Webマーケティングで売上拡大
- ⑤ ムリ・ムダ・ムラを見直し、資金繰り改善の提案と実行

広報戦略
ブランディング
販路開拓

浦川 拓也
コーディネーター

モノが売れづらい時代に、モノやサービスを買ってもらうって大変ですね。便利なモノも安いモノも高品質なモノも世の中にはたくさんあります。そんな時、小さい会社は、どんな土俵で戦えば売れるのか? どんな人を買ってもらえば喜ばれるのか? 誰があなたの会社のファン? 小さい会社にとってのマーケティングを一緒に考えましょう!

【よろずでの支援実績】

- ① 新商品・新サービス開発(新たな売上をつくろう!)
- ② メディア戦略(まずは知ってもらおう!)
- ③ ファンづくりマーケティング(愛される会社になろう!)
- ④ 人手不足対応(人が集まる会社になろう!)

経営改善
事業再生
資金繰り

井上 真伯
コーディネーター
＜中小企業診断士・認定事業再生士＞

資金繰りや経営改善のご相談というと「苦しさ」「気の重さ」で後回しになりがちです。しかし、その「後回し」が命取りになることも。事業再生や経営改善の修羅場を支えてきた経験を生かし、皆さまと一緒に「辛さ」「苦しさ」に向き合います。お気軽に、そして、お早めにご相談を!

【よろずでの支援実績】

- 資金繰り改善に係る支援実績多数。
- 金融機関や中小企業再生支援協議会と連携した経営改善や、弁護士と連携した法的整理の支援にも関与。
- 創業・事業計画の策定支援実績も。

現場改善
ものづくり
生産性向上

酒井 和美
コーディネーター
＜中小企業診断士・ターナアラウンドマネージャー＞

「やりたい・実現したいコトやモノがある」「会社の将来を考えたい」面倒と思われがちな事業計画は、経営者だけでなく社員・社外関係者との共有で生きてきます。メーカー技術経験が長く、現場好きの私と、会社の今後を考えましょう。

【よろずでの支援実績】

- ① 拡販 展示会活用・営業ツール充実
- ② 資金調達 事業計画の立案支援
- ③ 基盤固め 勤定・経営改善・原価管理・価格交渉の理論武装・現場改善
- ④ 制度活用 補助金申請支援

横浜

神奈川県
よろず
支援拠点

事業計画策定
創業支援
経営革新

小池 俊介
コーディネーター
＜中小企業診断士＞

大学卒業後15年にわたり金融機関に勤務してきました。資金調達、創業支援、事業再生などに携わってきた経験から、事業者の皆さまのご相談に乗ることが出来ます。一人で悩まず、お話を聞かせてください!

【よろずでの支援実績】

- ① 創業期の資金調達支援
- ② 経営改善計画の立案・実行支援
- ③ 補助事業計画の立案
- ④ 経営管理体制の強化による経営力向上
- ⑤ 顧客管理/営業管理による売上拡大

創業支援
資金繰り
経営改善

升田 覚
コーディネーター
＜中小企業診断士・経営学修士(MBA)＞

年間100件近くの創業支援経験あり。創業相談・創業融資のご相談はお任せください! 大学卒業後、信用金庫や会計事務所、コンサルティング会社を経験。資金調達や収益構造の改善など財務に強みがあります。また、経営計画の策定と実行支援が得意です。着実に業績を上げたいという経営者のご相談ください。

【よろずでの支援実績】

- 経営計画策定⇒定期的に事業進捗の確認・検証⇒計画のメンテナンス⇒事業が着実に前進⇒業績アップ
- ※ 収益構造の把握・改善も行います

小田原

小田原サテライト(月~金)

小田原市城内 1-21
小田原商工会館 2F
TEL:0465(23)0125



事業計画策定
資金繰り
経営改善

天満 正俊
コーディネーター
＜中小企業診断士＞

経理・総務などバックヤード業務を改善します。バックヤード業務は、効率化はもちろん、経営の進捗状況のシグナル機能も果たしています。経営の改善・収益力の向上のポイント、ディスカッションを通じてご提供します。

【よろずでの支援実績】

- ①創業計画
- ②経営改善、資金調達
- ③補助金申請
- ④新商品、新サービスの事業計画策定のアドバイス
- ⑤販促ツールの制作アドバイス



海外展開
ものづくり
販路開拓

富森 富士夫
コーディネーター
＜中小企業診断士＞

生産技術エンジニアとして勤務後、商社にてアジア、中南米向けに産業機械・工作機械の海外営業経験があります。これまでの経験を生かした製造業の販路開拓、新製品開発、海外展開支援が強みですが、その他商品の輸出入、越境EC、インバウンド支援にも力を入れています。

【よろずでの支援実績】

- ①創業、事業計画策定
- ②経営改善、資金調達
- ③販路開拓
- ④各種補助金申請支援
- ⑤輸出入、海外展開支援
- ⑥越境EC、インバウンド支援

藤沢サテライト(月・水・金)

藤沢市藤沢607-1
藤沢商工会館 5F
TEL:090(8597)0432

藤沢

相模原

相模原サテライト(月・水・金)

相模原市中央区中央3-12-1
相模原市立産業会館 3F
TEL:080(5518)5058



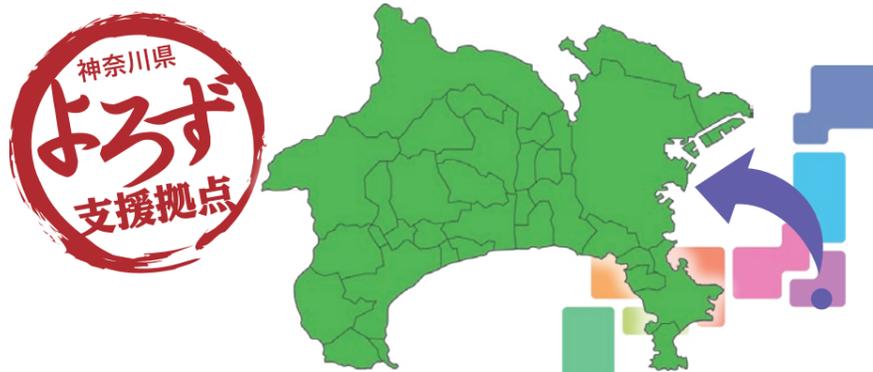
経営改善
仕事の品質向上
顧客満足向上

清見 哲郎
コーディネーター
＜中小企業診断士＞

- お客さまとの信頼関係を築くことをすべての基本にご支援します。
- 利益を出す仕組みづくり、仕事の成果と顧客満足度の向上をご支援します。

【よろずでの支援実績】

- ①資材費削減をきっかけに、引合い〜検収までの仕事の流れを見直し・改善を推進
- ②新事業につなげるプロジェクトを提案・実施
- ③事業計画策定支援
- ④営業力強化
- ⑤補助金申請支援
- ⑥ISO認証取得支援 他



事業計画策定
地域資源活用
現場改善

山崎 隆由
コーディネーター
＜中小企業診断士＞

企業が「自社の強み」を生かして競合企業が持っていない新規性や独自性を発揮できるよう、継続的にサポートします。また、農業においても作業管理手法などを利用して「売れる加工品づくりや農作業の効率化、収益性向上など」の支援を行うとともに、「小規模事業者の新規創業、第二創業、新事業開発、経営改善、事業承継など」の支援を行います。

【よろずでの支援実績】

持続化補助金やIT導入補助金、ものづくり補助金など、いずれの補助金も事業計画づくりが重要です。自分の事業の将来ビジョンをキチンと定めて、自社の強みを生かした事業計画作りを進めることがポイントです。

県央
(海老名)

県央サテライト(月~金)

海老名市下今泉705-1
神奈川県立産業技術総合研究所 5F
TEL:046(292)4188

商品開発
ものづくり
経営革新

加藤 茂
コーディネーター

＜中小企業診断士・キャリアコンサルタント＞



電気機器メーカー、精密機器メーカーで企画、マーケティングから開発、製造、販売まで、「ものづくり」のすべてに関わってきました。経営革新、補助金活用での支援を得意としています。経営者の思いを受け止め、実現に向けて寄り添う支援を行っています。お気軽にご連絡ください。

【よろずでの支援実績】

- ①現場確認に基づく課題整理と生産性向上、売上向上支援
- ②埋もれている強みの見える化と磨き上げ支援
- ③新商品・新サービスの開発と販売促進支援
- ④ものづくり補助金など補助金を活用した経営革新支援

川崎

川崎サテライト(月・水・金)

川崎市幸区堀川町66-20
川崎市産業振興会館 6F
TEL:044(533)0355

事業計画策定
事業承継
売上拡大

坪田 誠治
コーディネーター
＜中小企業診断士・事業承継士＞



法人向けの販売力・営業力強化の戦略策定から実行支援に実績があります。事業承継に向けた方針と計画づくりの支援実績が多数あります。経営者・後継者と一緒これからの事業の発展・成長に向けて一緒に新たなチャレンジを進めていきましょう。

【よろずでの支援実績】

- ①自社の状況に合わせた売上拡大戦略の策定支援
- ②経営者の思い、後継者の有無・状況に合わせた事業承継計画の作成・施策活用支援
- ③各種補助金獲得に向けた事業計画や申請書の作成支援

横須賀

横須賀サテライト(月~金)

横須賀市平成町2-14-4
横須賀商工会議所 2F
TEL:046(821)1130

事業再生支援
食品業界・
小売・卸

貝吹 岳郎
コーディネーター

＜中小企業診断士・貸金管理士＞



事業再生が専門分野です。食品業界出身で、営業・生産管理・商品企画・財務管理・物流管理・人事労務を経験しており、実務支援が可能です。飲食店を中心に小売り支援多数で、事実・実態に合わせた支援を心がけています。

【よろずでの支援実績】

- ①飲食店再生⇒倒産回避
- ②ホームページコンセプト改変支援⇒売上増
- ③ホームページ採用力向上支援⇒採用
- ④BtoB営業力UPセミナー講師
- ⑤創業セミナー講師

事業承継
M&A
売上拡大

大野 順弘
コーディネーター
＜中小企業診断士＞



事業承継のご相談はもとより、親族外承継の方法などきめ細かくアドバイスします。補助金・助成金申請の事業計画策定支援、ファン顧客獲得施策の実施などお客さまのお悩みに応じて伴走したいと思います。

【よろずでの支援実績】

80歳でチーズケーキ屋を創業したいとのご相談から、オープン・冷蔵庫の選定、包装材屋との交渉、保健所の許可、開業届の提出など一貫したご支援をさせていただきます。5月にオープンできました。



野口 世津子
コーディネーター
＜ウェブ解析士＞

Webマーケティング
広告デザイン
広報戦略

自らが経営者として、ホームページとSFAなどIT活用で、国内外BtoB取引を1,000件以上開拓経験あり。SNSも含めたWebメディアと展示会への出展など、企業さまの得意や強みを生かした販促戦略をご一緒に考えます。

【よろずでの支援実績】

- ①オンラインとオフラインのマーケティング戦略
- ②ホームページ作成・リニューアル支援。
Googleアナリティクスの読み方・生かし方
- ③各種ワークで強み発見。キャッチコピー化



元山 茂樹
コーディネーター

ブランディング
プランニング
制作支援

広告代理店でコピーライターとして勤務。その後、独立して、ディレクター&プランナーを兼任。企業戦略からブランディング、広告制作・販売促進まで、幅広い業種のコミュニケーション活動に従事してきた経験を生かし、スモール企業だからできる強みの確立と切り口の発見に注力しています。

【よろずでの支援実績】

スモール企業ならではの強みの発見、そして、ブランディング、クリエイティブ、ホームページ作成、新規事業開発、販売促進、提案書づくりなど、同伴型サポートを心がけています。



濱田 良祐
コーディネーター
＜中小企業診断士＞

IT活用
ものづくり
販路開拓

元ITエンジニア、ITコンサルタントの経験を生かし、ITツールの導入をお手伝いします。営業支援ツールや業務管理ツール、パッケージ製品やクラウド製品など、さまざまなITツールやサービスから企業の実態に合った活用方法をご提案します。

【よろずでの支援実績】

- ①オンラインショップ構築支援
- ②在庫管理効率化など業務効率化を図るITツール活用支援
- ③それぞれの企業に合ったITツールの選択サポートなど

横浜



**神奈川
よろず
支援拠点**

法 律 相 談

神奈川よろずでは
弁護士のコーディネーターが
法律相談に対応します。

毎週木曜日PM 予約制となります。

**よろず
Webセミナー**

2020年7月7日。
よろず初めての「Webセミナー」を開催しました。20名にご参加いただき、浦川・野口・濱田が講師を務めました。グループワークや、企業の事例紹介を通して、実際に受講者が「売れる言葉」づくりを体験。皆さまとても熱心に、そして楽しく参加されていました。

**皆さまが
受たいセミナー
企画中です!!**



神奈川県よろず支援拠点のお手伝い事例



株式会社 MIRAIS
作成支援したニュースリリースが
新聞で取り上げられました



↓↓↓↓↓ これ! ↓↓↓↓↓

PAYS 業務委託料前払いサービス -PAYS(ペイズ)-
～個人ドライバーのチャレンジと資金繰りをサポート～

株式会社MIRAIS(ミライズ)(横浜市南区高砂町1-10-10 代表取締役 重松 宏志)は、軽貨物運送事業へ参入を希望する個人事業主向けの、業務委託料前払いサービス「PAYS」を開発いたしました。2020年5月に子会社である株式会社MIRAIS Techからサービスをリリースいたします。個人が負担する事業参入時の準備資金、運送業界特有の支払いサイトの長さを「PAYS」により軽減することで、軽貨物運送業界へ、個人の多くのチャレンジャーを呼び込み、物流業界の人手不足解消を目指します。

1.PAYS開発の背景

昨今のEC市場の拡大に伴い、配送需要が急増しています。国土交通省による調査では、宅配便の取扱個数が平成20年度から平成30年度の10年間で35.5%の増加となっています。これに対して軽自動車検査協会によると、事業用の軽自動車登録数は同10年間で16.7%の増加にとどまっており、市場の伸びに対して労働力供給が追いついていない現状があります。

軽貨物ドライバーが増加しにくい理由の一つに、業界特有の「支払いサイトの長さ」があります。ドライバーに業務委託料が支払われるのが「稼働日から90日後」というケースも珍しくありません。しかしながら、この期間にかかる経費は最大で約120万円(車両等の設備投資含め)に上ります。売上が入るまでの間、この経費はドライバー自身が立て替えることになります。

こうした背景が業界として大きな課題となっており、軽貨物運送業界の人手不足が解決されない大きな要因の一つとなっています。

2.PAYSの概要

個人事業主様が支払いサイトに捉われることなく、働いた売上をすぐに受け取ることができるよう開発したシステムがPAYSです。



- ①PAYSアプリから申請 ②口座はドライバー様がPAYSアプリ内で事前に登録
- ③PAYS利用分を差し引いた業務委託料を支払う ④PAYS利用分を精算

〈会社概要〉
会 社 名：株式会社 MIRAIS
代表取締役：重松 宏志
所 在 地：横浜市南区高砂町1-10-10 サンハイツA 1F
T E L：045(334)8003
U R L：http://mirais-inc.co.jp/

PAYSを通して、資金的なストックがなくても軽貨物業界に新規参入できる社会を実現していきたいと考えています。「物流クライシス」といわれる現状を打開すべく、この業界への人材流入の活性化にPAYSが貢献していきます。



重松社長(中央)、横浜支店 東原支店長 KIP経営支援課 佐野(左)がご支援させていただきました。

¥0 広報力で販路開拓! ご相談ください
●神奈川県よろず支援拠点 TEL 045(633)5071 担当:浦川 拓也

KIPのワンストップ相談に、 新戦力が加わりました!

経営全般、取引、金融、法律など県内中小企業・小規模企業の皆さまのさまざまな経営課題解決のお手伝いを行っているKIPでは、ワンストップ経営相談窓口としての体制を充実させました。さらに、専門性・機動性に富む「よろず支援拠点」をはじめ、「神奈川県事業引継ぎ支援センター」や「神奈川県プロ人材活用センター」などの拠点と連携し、相談機能の強化を図っています。

県内事業者の皆さま、
ぜひお気軽にご相談ください〈秘密厳守・予約制〉

●経営総合相談課 TEL 045(633)5200

税 務

会計、税務から生産管理まで
幅広く対応します!

小松 裕伸

Hironobu komatsu



得意分野

製造業の会計、税務、原価管理、生産性向上

経歴

大手電機メーカー勤務経験者
設計業務、生産計画立案、経理業務に従事
大手製造業の実務全般に強み

支援例

- 製造業、小売業の経営改善計画作成支援
- 製造業の組織再編支援
- 創業計画作成支援

労務・人材育成

社員を大切にせる企業の成長
に貢献いたします

野口 正憲

Masanori Noguchi



得意分野

人事労務の支援、就業規則コンサルティング、
給与計算代行、評価制度、教育研修、助成金

経歴

建築設備会社にて技術職、営業職として勤務
社労士事務所勤務後、横浜で独立開業10年目

支援例

- 教育研修で組織活性化、生産性向上
- 労務管理支援、就業規則作成支援
- 助成金セミナー開催

販路戦略

会社の強みを最大限に生かして
「チャンス」を捉える戦略を!

得意分野

ブランディング、プロモーション、展示会活用など、
マーケティング戦略の立案と実行支援

経歴

中小企業診断士。大手老舗繊維商品メーカーにてブランド
や商品の開発・運営・マーケティングに20年超にわたり
従事。現在は、中小企業向けに、実践的な経営戦略・事業
戦略を支援する伴走型コンサルティングサービスを提供

高久 裕司

Yuji Takaku



支援例

- 新規商品の開発と販路開拓(メーカーおよび小売企業)
- 包括的マーケティング戦略の立案・実行支援
(コンセプト立案からプロモーションまで)
- 新規事業の立ち上げ
(事業コンセプト・ブランディング・販路開拓)
- PRイベントの立案・実行支援
(企画立案からプレスリリース作成・イベント運営まで)
- ホームページやECサイト構築

vol. 8 見てくれ、神奈川の企業力! 神奈川がんばる 企業2019エース

県は、独自の工夫により付加価値額や経常利益を増加させた中小企業等からの申請により38者を「神奈川がんばる企業」として認定し、中でもビジネスモデルの獨創性や地域貢献度などが特に優れた10者を「神奈川がんばる企業エース」に認定しています。

●県中小企業支援課 TEL 045(210)5556



静かさを科学する力 株式会社 静科

代 表：代表取締役 高橋 俊二 創 業：2005年
業 種：吸音材製造販売
所在地：厚木市金田492-1 TEL：046(224)7200

エース企業に認定された貴社の独自の取組を教えてください。

ハニカム材をパネル芯材とし硬質吸音フォームを充填・接着する構成により、高い剛性と一体化した吸音性能を持つ、軽量薄型パネルの開発、製品化をしました。低周波向け製品では、100Hz以下の低周波騒音を24dB(従来技術より13dB)低減でき、周波数帯、用途別に不燃認定品を含み10品種をそろえています。



2

取り組んだきっかけを教えてください。

総務省、環境省の統計から騒音による社会問題は看過できないと考え取り組みました。従来の遮音材は、質量の大きい材料、吸音材は繊維系の軟質材に限られていましたが、低周波騒音を含む広域周波数帯の騒音(給湯器の室外機やリサイクル工場の破砕機、ブローなど)の解消が社会で広く求められており、また「重く厚い」パネルに代わる軽量薄型の防音パネルが音楽スタジオやオーディオ専門店などに望まれていたことから開発を行いました。

お客さまのご依頼に合わせた
設計が可能です。(画像②、③)

認定された感想、反響を教えてください。

2年連続で「神奈川がんばる企業エース」に選ばれたことは社員の自信となり、個々の業務に取り組む意識の高まりを感じました。今後も獨創性、地域貢献でさらなる高い評価が得られるように研さんに励みます。また、ビジネスモデルの獨創性や地域貢献度が認められ「神奈川がんばる企業エース」に選ばれた反響は大きく、今までは少なかった個人のお客さまからのお問合せも増えています。

神奈川がんばる企業エースに認定されると...

- ①知事から認定証および楯が交付されます!
- ②新聞や就職情報誌等のマスメディアを活用して、県が積極的に情報発信します!



1



3

創業融資

これから創業する方、
創業後5年未満の方へ

神奈川県中小企業制度融資・創業支援融資、
創業特例をご活用ください

- 融資対象者**
- ①現在、事業を行っていない創業前の個人で、1カ月以内に個人事業を創業予定もしくは2カ月以内に法人事業を創業予定の方
 - ②事業を行っていない個人が事業を開始し、創業後5年を経過していない中小企業者

- 資金使途** 運転資金・設備資金
融資限度額 3,500万円
融資期間 1年超10年以内
融資利率 (固定金利)年1.8%以内
保証料率 0.4%(県信用保証協会の保証が必要)
 ※ 創業支援機関(KIP等)の経営指導を受けた方、国の認定した市町村の特定創業支援等事業を利用した方は**融資利率1.6%以内・保証料負担なし**

申込 取扱金融機関の窓口へ直接お申込みください。

神奈川県 制度融資 検索

●県金融課 TEL 045(210)5695

セミナー

スキルアップセミナー
(在職者訓練)のご案内

技術を身につけ、業務の充実・
向上にお役立てください!

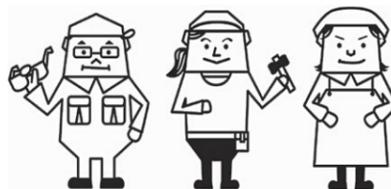
県立産業技術短期大学校や職業技術校等では、主に中小企業等に在職中の方を対象に、さまざまな専門分野のセミナーを開催しています。仕事に必要な技術を身につけるために、スキルアップセミナーをぜひご活用ください。

ご希望の多い講座内容であらかじめ日程を設定して募集する「メニュー型」と、企業や団体の方々のご要望に応じ開催する「オーダー型」の2種類のセミナーを実施しています。

【セミナー例】

- ★工業技術分野「測定器の使い方」
- ★建築技術分野「床材の張り方(シート編)」
- ★管理・経営・階層別分野「製造業の方を対象とした5Sと現場改善」等、さまざまなセミナーを実施しています。

申込方法や内容等についての詳細はホームページをご覧ください。
<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/xa4/seminar/index.html>



会社を強くするスキル。
あなたを強くするスキル。

スキルアップ 神奈川 検索

●県産業人材課 TEL 045(210)5715

KISTEC 新規導入設備のご紹介

「超軟性造形対応光造形3Dプリンター」

KISTEC海老名本部では、3Dプリンター造形(試作)支援を行っています。既存装置は、UV硬化型インクジェット造形方式で、ABSライクとエラストマーライクの材料が混合造形できるProJet MJP 5500X-E(3D Systems社)と透明樹脂の材料が造形できるAGILISTA-3100(Keyence社)を設置しています。支援開始以降、柔らかい素材のエラストマーライクを使用した造形依頼が増え、さらに多様な要望に応えるために、人肌のような柔らかさ(ショアA2 ゴムライク樹脂)の造形からプラスチックのような硬さ(アクリル樹脂)まで造形ができる超軟性造形対応光造形3Dプリンター「M3DS-SA5/4KHi」(Mits社)を導入しました。

ご興味のある方はKISTEC情報・生産技術部 デザイン・設計グループまでお問い合わせください。

◆MSDS-SA5/4KHi (Mits 社製) 光造形方式【新規導入】

新規導入装置 (M3DS-SA5/4KHi) の特徴

- ゴムライクの柔らかい素材から硬いアクリルライクの素材までが造形可能
- 伸縮性が必要とされる部品の作成が可能
- 造形ピッチ・XY分解能が細かいので、滑らかな造形が可能

積層ピッチ: 25μm、50μm

造形範囲: 150×85×180mm

素材: ショアA2ゴムライク樹脂、ショアA5ゴムライク樹脂、
ショアA13ゴムライク樹脂、ショアA50ゴムライク樹脂、
ショアA25ゴム弾性樹脂、ショアA55ゴム弾性樹脂、
耐熱性アクリル樹脂



造形物の例

3Dプリンターの活用

最終デザインの確認、質感確認の試作や治具などにご利用いただいています。柔らかく弾性のある素材を造形に使うことが可能になり、玩具、人型ロボット、福祉機器、医療機器、工業用品など幅広い分野でご利用いただけます。



●(地独)神奈川県立産業技術総合研究所 情報・生産技術部 デザイン・設計グループ
 海老名市下今泉705-1 TEL 046(236)1500

https://www.kistec.jp/wp/wp-content/uploads/3DP_shienannai_202005.pdf

神奈川のピカイチ！ものづくり

原寸図鑑

[Vol.3] エレックス工業(株)のセンサー

7種類のセンサーとBluetoothを搭載した、小指の爪より小さいIoTセンサーモジュール。開発したのは、昨年、国立天文台などが参加する国際チームのブラックホール撮影に、観測処理システムの開発・製造で貢献したエレックス工業だ。1983年にハワイ諸島の移動距離観測に携わって以降、天文台やJAXAなどの観測を支えてきた。ハードウェアとソフトウェアの双方を熟知する同社は、公共防災システムの構築でも社会に貢献している。



【ほぼ原寸】
W: 5.2 H: 9.0 D: 3.5mm

搭載機器



超小型IoTセンサーモジュール μPRISM (マイクロプリズム)

【特徴】

- ・データ記録機能（通信環境がなくてもセンシング可）
- ・超低消費電力（ボタン電池で一年以上稼働）
- ・スマートフォンに専用アプリをインストールするだけで使い始められる
- ・これ自体1つのコンピュータであり、プログラムが書き込める
- ・多様な電源に対応

どんどん変わっていく未来に歩調を合わせて、どんどん新しいことをやっていくことって、大変だけど面白い。どうせ頑張るなら一生懸命チャレンジし続けていきたい。ずっとずっと。これがうちの会社の生きる道ですね。



内藤社長

【企業概要】

エレックス工業 株式会社
所在地：川崎市高津区新作1-22-23
TEL：044(854)8281
設立：1976年
代表者：代表取締役 内藤 岳史
事業内容：電子機器の設計開発・製造
(天文・宇宙・防災・IoTなどの広範囲に製品を開発)
<https://www.elecs.co.jp/>



コロナ以前から社員の9割がリモートワーク。業務上のメリットは「コミュニケーション、情報発信量の可視化」

株式会社ポップインサイト 代表取締役CEO 久川 竜馬氏 <https://popinsight.jp/>

ある事情でリモートを「お試し」導入

事業内容は、「UXリサーチの支援」。——はて？それは何ですか？

「いろいろな会社のホームページやアプリの改善提案を行っています。専門家の知見やGoogleアナリティクスに基づくのではなく、弊社では実際に使う方たちに、どんな情報が探せない、どのボタンが見づらい、でもここは分かりやすい、など独り言をつぶやきながら操作してもらい、その行動を分析して企業に改善提案を行っています」——なるほど。百聞は一見にしかずの説得力だ。

事業継続の危機もあった。6年半前、中核メンバーが勉強のため中国に渡りたい、ついては退職します、と切り出したのだ。「どこでも仕事できるようにしよう、だから辞めないで」とリモートを導入。始めてみたら、うまくいった。渋谷に構えていたオフィス(賃料50万/月)も引き払った。どこからでも働ける職場には、全国から優秀な人材が集まった。

文字によるコミュニケーション率は9割に

もちろん、コミュニケーションの問題など試行錯誤した末に、現在の働き方がある。情報共有に使えるアプリが公開されれば、メンバー全員で使ってみるそうだ。

チャットツールを活用した結果、大きなメリットがあった。やり取りが文字になり「可視化」できるのだ。意思決定の経緯を後追いできるほか、立ち話や雑談が「文字化」され、全員がメンバーの仕事&個性を知ることになる。お互いの信頼関係で大切なことは、進捗のアップデートなど自分を発信することだという。

「現在、文字によるコミュニケーション率は、弊社での実感として9割に達している。今後ますます“文字のコミュニケーション”力が必要になるでしょう」。

話すことが苦手 非コミュニケーション下手

「より雑談が生まれる場所」がこれからの課題という久川CEO。リモートラ

ンチ会などチームメンバー以外との交流するイベントを企画したり、チャットアプリ「slack」で業務内容、思いつき、弱音、趣味のことなど何でもつぶやくことで、新しい工夫や交流が生まれたり。

「対面で話すことが苦手な人も、文字に加え、顔文字やスタンプを使ったコミュニケーションは得意だったりする。実は自分もそう！」

「ものづくり」の現場でも、ツールの導入で新たなコミュニケーションが生まれるかもしれない。

「リモートによって早く・安くで優位に立っていた弊社にとって、各社がリモートを始めた今が一番のターニングポイントです」と久川CEO。いつ、どこで働くか、一人一人が選べる時代に先駆けて、理想は、

「自分は、旅しながら仕事したい」。

※(株)ポップインサイトは10月1日に社名変更の予定です



新型コロナウイルス感染症の流行により 影響を受けている事業者の皆さまへ

新制度「新型コロナ特例リスケジュール」 既存の借入に最大1年間返済猶予を行う特例支援

今回、新たに新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小企業者に対して、「中小企業再生支援協議会」が窓口相談や金融機関との調整を含めた「新型コロナウイルス感染症特例リスケジュール」計画策定支援を行います。

●神奈川県中小企業再生支援協議会 TEL: 045(633)5143
E-mail: saisei@kipc.or.jp

支援内容は、以下の通りです。

(1)一括して既存債務の元金返済猶予要請

資金繰りに悩む中小企業者に代わり、主要債権者の支援姿勢を確認の上で、一括して1年間の元金返済猶予の要請を実施します。

(2)資金繰り計画策定における金融機関調整

中小企業者と主要債権者が作成する資金繰り計画の策定を支援します。複数の既往債権者が存在する場合、新規融資を含めた金融機関調整を行った上で、既往債権者の合意形成をサポートします。

中堅・中小企業、小規模事業者、フリーランスを含む個人事業者の皆さまへ 家賃支援給付金に関するお知らせ

国では、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、売上の減少に直面する事業者の事業継続を下支えするため、自ら事業のために占有する土地・建物の賃料の負担を軽減する給付金を支給します。

給付対象者

2020年5月～12月までの間に以下の①、②のいずれかに当てはまる事業者の方

- ①いずれか1カ月の売上が前年の同じ月と比較して、50%以上減っている
- ②連続する3カ月の売上の合計が前年の同じ期間の合計と比較して、30%以上減っている

給付額

中堅・中小企業と小規模事業者:最大600万円

個人事業者:最大300万円

※ 申請日の直前1カ月以内に支払った賃料(月額)をもとに算定した月額給付額の6倍が一括で給付されます

申請方法

パソコンやスマートフォンによる電子(オンライン)申請のみでの受付

※ 電子申請を行うことが困難な方には、「申請サポート会場」が設置されています(完全予約制)

申請期間

2021年1月15日(金)まで

詳細(給付額の算定方法や申請方法、申請サポート会場)は、TELやホームページでご確認いただけます。

●家賃支援給付金コールセンター

受付時間:平日・休日 8時30分～19時

TEL 0120(653)930

<https://yachin-shien.go.jp/>

「サボかな」最新号の発行は、メールマガジンでお知らせします。本誌送付が不要な方は、soudan@kipc.or.jpまでご連絡ください。

編集/発行 公益財団法人 神奈川県産業振興センター(KIP)
Kanagawa Industrial Promotion Center
横浜市中区尾上町5-80
神奈川県中小企業センタービル
TEL 045(633)5201
FAX 045(633)5194
<https://www.kipc.or.jp>

